



2025 年 11 月 21 日
株式会社野村総合研究所
株式会社 TDAI Lab

野村総合研究所と TDAI Lab、生成 AI を活用した社会調査に 関する共同研究を開始

～生成 AI 時代にふさわしい、信頼性と柔軟性を備えた調査手法の確立を目指して～

株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）と株式会社 TDAI Lab（以下「TDAI Lab」）は、生成 AI を活用した社会調査・世論分析に関する共同研究を 2025 年 10 月に開始しました。両社は、これまで培ってきたアンケート調査の信頼性・因果推論の厳密さに、生成 AI による調査の効率性・柔軟性を融合し、生成 AI 時代における新しいマーケットリサーチの姿を探究していきます。

■生成 AI の普及による、社会調査・世論分析の領域における新たな可能性とリスク

生成 AI は、膨大な情報から多様な意見を抽出して短時間で仮説検証を行うことが可能であり、これによって従来の調査では難しかった迅速な社会動向把握や、多角的視点からの意識分析が実現しつつあります。政策立案、マーケティング、社会リスク評価などの分野では、生成 AI による仮想的な「世論再現」や構造的課題の可視化への応用が始まっています。

一方で、生成 AI を調査に活用する際には固有のリスクが存在します。たとえば、生成 AI に同義の質問を投げかけても、学習データの違いや質問文のわずかな差によっても異なる回答が出力される可能性があります。加えて、生成 AI の回答は統計的傾向に基づくものであり、人間の意識形成や行動動機を伴う「因果的理解」には限界があります。また、学習データ内に特定の社会的文脈や倫理観に関する記述が含まれている場合、細心の注意を払って分析することが望ましいものの、生成 AI はそれらを暗黙的に再現したような応答を生成することがあります。このように、生成 AI による調査は迅速性・網羅性と引き換えに、信頼性・透明性を問われる局面にあります。

NRI は、長年にわたり全国規模の世論・意識調査、また個別顧客のマーケットリサーチを通じ、設計・検証・分析の体系的手法を確立してきました¹。一方、TDAI Lab は、ソーシャルメディアデータなどを用いた、生成 AI による社会的意識構造や言論空間の分析などに注力しています²。両社はそれぞれの強みを結集し、生成 AI による調査の限界や適用領域を明確化するとともに、生成 AI と人間の調査手法を組み合わせた次世代型社会調査モデルの構築を目指します。

■初期的な成果と今後の方向性

本共同研究では、AI モデルを用いた模擬世論調査（AI を用いて生成した詳細な人物像にアンケートを実施し、収集した回答の分析にも AI を活用）の実施を通じて、質問設計・感情的語彙などの違いが回答傾向に及ぼす影響を多面的に分析しています。初期分析の結果、生成 AI は文脈や言葉遣いに極めて敏感である一方、設問設計を適切に制御することで、一定の再現性と体系的な傾向分析が可能であることが確認されました。

この AI モデルを用いた模擬世論調査を通じては、NRI が長年にわたり培ってきた仮説構築力・設問設計力・回答者行動の理解といったコンサルティング知見の意義が再認識され、これらが AI モデルの活用においても不可欠な「人間の問いの質」（本質をあぶり出す投げかけや深掘り）を支える要素であることが明らかになりました。

さらに、生成 AI と人間の役割分担についても新たな発見がありました。生成 AI は短時間で幅広い仮説を生成する「発散的探索」に優れる一方、人間の分析者は回答背景や社会的文脈を解釈する「収束的検証」において不可欠であることが確認され、人と生成 AI の最適な関与バランスの再発見につながりました。

今後、両社は以下の 3 点を中心に研究を深化させます。

・生成 AI による調査の品質指標の開発	信頼性・再現性・透明性を定量的に評価する枠組みの構築
・ハイブリッド型調査モデルの実証	生成 AI と人間の協働による設計・検証サイクルの確立
・実務展開・サービス化	得られた知見を、NRI が提供するリサーチ・コンサルティングサービスのブラッシュアップと新サービス開発に反映

株式会社野村総合研究所 執行役員 コンサルティング事業本部長 小林敬幸のコメント

社会の意思決定を支える調査には、スピードと同時に信頼性が求められます。この度の共同研究を通じて、生成 AI を活用するなかでも、人間の設問設計力や仮説構築力の重要性を再認識しました。これらの知見を既存サービスの高度化に活かし、より多面的な調査・分析価値を提供してまいります。

株式会社 TDAI Lab 代表取締役 福馬智生のコメント

生成 AI は社会意識の構造を新たな角度から照らし出すツールです。NRI との協働により、人と生成 AI の補完的関係を明確化し、信頼される AI 調査基盤の確立に貢献していきます。

NRI と TDAI Lab は、生成 AI 時代にふさわしい迅速かつ信頼される社会調査のエコシステムを構築し、より透明で説明可能な社会意思決定の基盤づくりを目指します。

■ 両社の概要

社名	株式会社野村総合研究所
事業内容	コンサルティング、金融 IT ソリューション、産業 IT ソリューション、IT 基盤サービス
創業日	1965 年 4 月 1 日
本社所在地	東京都千代田区大手町 1-9-2 大手町フィナンシャルシティグランキューブ
代表者	代表取締役 社長 柳澤花芽

社名	株式会社 TDAI Lab
事業内容	AI アルゴリズムソリューション開発
設立日	2016 年 11 月
本社所在地	東京都中央区日本橋兜町 5-1 兜町第 1 平和ビル 3 階
代表者	代表取締役 福馬智生

¹ NRI では以下の独自調査やサービスを実施しています（一例）。

- ・「生活者 1 万人アンケート調査」：全国 15 歳～79 歳の男女計 1 万人を対象に、訪問留置法で生活像や生活価値観、消費実態を聴取。1997 年以降、3 年に 1 回実施。
- ・「Insight Signal（インサイトシグナル）」：企業等が行う広告、PR などのプロモーション施策について、独自に収集するデータを基に、NRI が分析・評価を行うサービス。媒体選定、クリエイティブ作成の支援をはじめ、KPI 設定や PDCA 構築の支援も行っています（<https://www.is.nri.co.jp>）。

² TDAI Lab は、2024 年 11 月に行われた兵庫県知事選を AI で再現するなどの社会シミュレーションのほか、複数の研究発表や寄稿などの実績があります（https://tdailab.com/news_all）。

【お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 玉岡

TEL：03-5877-7100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 マーケティング戦略コンサルティング部 高橋、梶原

株式会社 TDAI Lab

E-mail：info@tdailab.com

URL：https://tdailab.com/contact